

第9回外国人によるスピーチ大会に出場

3月16日(土)、湘南台市民シアターにおいて「第9回外国人の日本語スピーチ大会 in 湘南台ーいろいろな国の人の話を聞こうよー」が開催された。

発表者は、市内の日本語教室に通う生徒さんたち。スリランカ、中国、ベトナム、タイ、インド、ロシア、カメルーン出身の13人が日本語で色々な話をしてくれました。日本語友の会からは、ダン コン ソンさん、タラノワ スイトラナさん、の2人が出場しました。



私の日本での生活

ダン コン ソン (ベトナム出身)

皆さん、こんにちは。今日、皆さんの前でスピーチができること、嬉しく思います。まず、自己紹介をさせていただきます。

私の名前はダン コン ソンです。ベトナム人です。機械エンジニアとして働いています。今日は日本の交通について話したいと思います。

私は3年前、ベトナムから初めての異国、日本にやって来て、生活を始めました。周りは、私にとってすべて目新しいもので、これまで経験したことのないものばかりでした。

家族や友達と離れて、寂しさもありましたが、日本での生活・仕事に早く慣れなくてはならないと必死に日本語を勉強しました。日本に来たてのころは日本語があまりわからなかったもので、どこに行くのにもとても不安でした。

あらかじめ、グーグルマップで調べていましたが、実際、行ってみると道に迷ってしまいました。たくさん行きたいところがありましたが、最初はなかなかうまく行けませんでした。

そこで、会社の先輩に質問したら、交通のアプリを紹介してくれました。その時から、行きたいところには自信を持っていくことができるようになりました。

ベトナムの交通と日本の交通は全然違います。日本では車両は左側通行、車は右ハンドルです。ベトナムは逆(反対)です。交通についてはベトナムより日本の方が便利だと思います。ベトナムにも公共交通機関はありますが、あまり普及していません。

多くの日本人は、主に公共交通機関を利用して旅行します。これは日本中どこでも公共の電車やバスが走っているからです。しかも、速くて正確だからだと思います。

最初の電車の印象は、日本のどの駅も混雑していて非常に混み合っているということです。効果的な管理システムのおかげで、ほとんどの列車が時間通りに到着します。日本人は仕事でも外出しても時間を厳守することで有名です。これは日本人の国民性だと思います。

最近、私の弟も仕事で日本に来ました。

私は神奈川県にいて、彼は京都府にいます。弟に会うために、距離も遠いし交通費も心配だったの



で、行き方をいろいろ調べました。そして、日本の交通システムのおかげで、時間と費用のバランスを考慮した行き方の選択肢がたくさん見つかりました。弟を訪ねるのは初めてだったので、電車に乗り遅れてしまうこともありましたが、駅員さんはとても親切に対応してくれました。おかげで無事に弟のところに行くことができました。

日本にはまだ訪れたい場所がたくさんあります。これからも、日本の発達した交通システムを利用して、素晴らしい旅ができることを楽しみにしています。

以上で私のスピーチは終わりです。皆様、ありがとうございました。

ことばカルチャ

日本の美しい景色や季節を表す言葉

4月の初め、今年は少し遅めに咲いた桜が満開となり、人々の目を楽しませてくれました。しかし、満開を少し過ぎたある日、朝からとても強い風が吹いていました。車を運転していると強い風に煽られ、桜の花びらがまるで雪が降っているかのように舞っていました。「ああ、これが花吹雪というものか」と初めて感じる素敵な光景でした。まさに「花吹雪」という言葉が表している通りの景色で、改めて言葉の持つ「伝える力」を感じました。

このように日本語には美しい景色や季節を伝える言葉が沢山あります。「花吹雪」「花筏(はないかだ)」の「花」は「桜」のことで、どちらも桜の花が散る様子を表し、春の終わりを意味しています。他にも夏を表す「蝉時雨(せみしぐれ):あちこちで



鳴りやまない夏の蝉の声を、雨が降る音に見立てて表現」や秋の空を表す「罌雲(いわしぐも):小さな雲が無数に空に広がり、まるで罌(いわし)の群れのように見える雲のこと」などもあります。みなさんが良く知っている「山」という漢字には春夏秋冬をそれぞれ表す言葉もあります。聞くだけでその美しい景色が頭に浮かぶ、言葉の力は本当にすごいですね。

・山笑う (やまわらう)	暖かさで花々が一斉に花開き、木々が芽吹き、地面では山菜が土を持ち上げて生えるにぎやかな様子→春を表す
・山滴る (やましたる)	草木の葉で覆われて緑が滴るように見える山→夏を表す
・山粧う (やまよそおう)	山が紅葉で色づいた様子→秋を表す
・山眠る (やまねむる)	山の静まり返った様子→冬を表す

春



夏



秋



冬



TERRA ともの風

～偶然の出会いに感謝しつつ～

(TERRA ともの声をお届けします) 日本語友の会 ボランティア、TERRA とも理事 石渡裕司
日本語教室にお邪魔させて頂くようになって10数年が過ぎました。私がお寺に出入りさせて頂くようになったきっかけは「地球市民友の会の理事長でもある東勝寺のご住職黒澤さんからのご相談でした。外国籍の方が、日本語がわからず苦労されているようなので何とかしてあげたい、どなたかお手伝いされる方はいな

